

2 企 画 部

企画政策課

おおた PR 戦略課

行革推進課

人事課

コンプライアンス推進室

国際課

情報管理課

広報課

企画政策課

○企画政策係

1 第3次太田市総合計画「第1次実施計画」の策定

- ・①計画期間：令和7年度～令和10年度、②計画事業数：106件、
③総事業費：53,934,280千円

2 第3次太田市総合計画の策定

令和7年度を始期とする「第3次太田市総合計画」を令和5・6年度の2か年で策定

(1) 経営企画本部会議

- ・第3回 令和6年4月5日（金） 策定状況について、ほか
- ・第4回 令和6年6月26日（水） 第3次太田市総合計画（素案）について、ほか
- ・第5回 令和6年8月26日（月） 第3次太田市総合計画（案）について、ほか
- ・第6回 令和6年11月6日（水） 答申について、ほか

(2) 総合計画審議会

- ・第2回 令和6年4月23日（火） 策定状況について、ほか
- ・第3回 令和6年7月2日（火） 第3次太田市総合計画（素案）について、ほか
- ・第4回 令和6年8月28日（水） 第3次太田市総合計画（案）について、ほか
- ・第5回 令和6年10月29日（火） 答申（案）について、ほか

3 私立学校審議会

- ・令和6年度 開催なし

4 庁議・副部長会議開催 庁議（23回）、副部長会議（12回）

5 マスコットキャラクター「おおたん」の着ぐるみの貸出し 36回

【内訳】企画政策課：16回 道の駅おおた：20回

6 自分ごと化会議

市民が行政課題を「自分ごと」として捉え、行動するきっかけとなることを目指し、特定の行政テーマについて、日常生活に基づく生活実感から課題や改善策を議論したもの。

- ・無作為抽出数：900名（令和6年9月1日時点で15歳以上80歳未満の太田市民）
- ・参加者数：23名（最年少16歳、最高齢77歳）
- ・協議テーマ：地域通貨～誰でも気軽に使えるOTACO～

7 太田市マネジメントシステム

(1) 方針管理

経営方針カードの配布（全職員）や課長による朝の庁内放送の実施（年間102回）

(2) ISO認証活動

- ・（財）日本品質保証機構による審査を受審（12月17日～19日）
- ・ストロングポイント1件、グッドポイント8件、改善の機会8件

(3) マネジメント推進活動の経過

- ・ マネジメントレビュー（各庁議）
- ・ 内部監査による業務点検の実施（対象 46 課）
- ・ 理解度アップ研修会（計 4 回開催）
- ・ 課長によるセルフチェックの実施

(4) 部方針書及びプロセスシートによる行政評価

- ・ 年間 2 回（中間期、最終期）の自己評価を実施

(5) 市民満足度調査

- ・ 対象者 3,000 人（18 歳以上の市民から無作為抽出）
- ・ 回答数 1,363 人（回答率 45.4%）
- ・ 総合満足度 4.134（6 段階中） 満足度平均点 3.899 重要度平均点 4.645

○統計係

1 基幹統計調査

(1) 学校基本調査（主管：文部科学省）

- ・ 調査期日 令和 6 年 5 月 1 日 ・ 対象数 94 校
- ・ 調査対象 小・中学校、義務教育学校、幼稚園、幼保連携型認定こども園、専修学校、各種学校

(2) 経済センサス-調査区管理（主管：総務省）

- ・ 調査区数 306 調査区 ・ 内容 調査区（境界等）の確認、見直し、修正

(3) 経済センサス-基礎調査（主管：総務省、経済産業省）

- ・ 調査期日 令和 6 年 6 月 1 日
- ・ 調査対象 地方公共団体の事業所(乙) ・ 対象数 124 事業所

(4) 全国家計構造調査（主管：総務省）

- ・ 調査期日 令和 6 年 10 月 1 日～11 月 30 日 ・ 調査員数 18 人
- ・ 調査対象 総務省が指定した調査区に居住する世帯のうち、無作為抽出された世帯
- ・ 調査数 18 調査単位区、216 世帯

(5) 国勢調査調査区設定（主管：総務省）

- ・ 実施時期 令和 6 年 10 月 1 日 ・ 調査区数 1,656 調査区
- ・ 実施内容 市内の区域を分類し、調査範囲を明確にするための区域設定

(6) 農林業センサス（主管：農林水産省）

- ・ 調査期日 令和 7 年 2 月 1 日 ・ 調査員数 222 人
- ・ 調査対象 全ての農林業経営体（世帯・組織） ・ 調査数 約 7,300 件

2 統計調査員確保対策事業

- ・ 統計調査協力員の募集、登録 ・ 「太田市統計調査協力員だより」発行（年 1 回）

3 統計書「統計おおた」の発行

公表されている直近の統計資料等を基に、統計書を発行している。

おおたPR戦略課

企画係

1 シティプロモーション

市の認知度アップを図るため、子育て世代・若年層・市外在住者などターゲットを意識して重層的に事業を展開し、関係人口の拡大を図った。

(1) 首都圏でのPRブース出展

- ・大宮マルイにて太田市PRイベントを開催
- ・ふるさと納税返礼品であるクラフトビールCHROA（クロア）をPR

(2) OTA magazine

- ・市民ライターを活用したOTA magazine Vol.5の発刊
- ・太田市の最新のスポットやものづくり、ふるさと納税返礼品などの魅力を紹介

(3) 市公式Instagram

- ・市の地域資源の創出、魅力発信につながるヒト、モノ、コトに関する情報を発信
- ・ふるさと納税返礼品の魅力や返礼品事業者の紹介を投稿

(4) PR TIMES

- ・ウェブリリース配信サービスを活用した情報発信
- ・目的やターゲットを意識して複数のメディアに配信

2 ふるさと納税

寄附を通じて財源の確保を図るとともに、地域の特産品等を返礼品として提供し、寄附者に地域の魅力を発信した。

- ・ポータルサイト管理業務
- ・返礼品提供事業者調整
- ・返礼品開発及びプロモーション

○受入件数及び受入額

区分	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	件数	金額（円）	件数	金額（円）	件数	金額（円）
ふるさと応援分	5,564	318,385,500	12,955	231,648,500	43,255	554,569,000
にいたやま教育 応援分	84	79,471,000	49	54,824,000	42	82,561,000
文化・スポーツ・ 観光振興応援分	—	—	22	83,570,000	20	46,514,531
合 計	5,648	397,856,500	13,026	370,042,500	43,317	683,644,531

3 太田市20周年記念事業

太田市20周年記念事業を通じた市民の郷土愛の醸成と市の認知度・イメージアップを図った。

(1) 太田市20周年記念事業実行委員会

- ・太田市20周年記念横断幕制作
- ・オリジナルクリアファイル作成
- ・PRトートバッグ制作
- ・新キャラクター ネオタ (NEOTA) デザイン委託
- ・太田市20周年記念PR動画制作 等

(2) 太田市20周年記念式典及び第九コンサート

日 時：令和7年3月9日（日） 13：30～16：30

場 所：OPEN HOUSE ARENA OTA

第1部：太田市20周年記念式典

- ・特別招待者 81人（知事、国会議員、県内首長、被表彰者 等）
- ・一般招待者 859人（各団体・企業等の長、区長、附属機関の委員等）

第2部：群馬交響楽団と20周年記念合唱団 第九コンサート

- ・出演者 指揮者：藤岡幸夫

管弦楽：群馬交響楽団

ソリスト：ソプラノ／野々村彩乃、メゾ・ソプラノ／富岡明子、
テノール／西村悟、バリトン／宮本益光

合唱団：一般応募による個人・団体、市内中学校・高校

（合唱団参加者 約2,200人）

- ・一般鑑賞者 約1,400人

(3) その他専門部会により実施した事業

- ・音無美紀子の歌声喫茶
- ・敬老バスツアー
- ・太田市大名行列
- ・金山へ555 楽市楽座 MATSURI
- ・おおた魅力再発見バスツアー
- ・Farmers Market in OTA マルシェ
- ・つる舞う落語会 ～林家つる子真打昇進～

行革推進課

○行革推進係

1 令和7年度に向けた組織機構の見直しについて

市民ニーズを的確に捉え、効率的な行政サービスが提供できる組織、限られた人材を最大限活用できる組織の構築を目指し、必要な改正を行った。

令和7年度			令和6年度			比較		
部	課	係	部	課	係	部	課	係
15	90	244	15	90	243	±0	±0	+1

組織数は、市長部局のほか、教育委員会、消防本部、議会、行政委員会を含み、一部事務組合を除いている。

2 改善活動実践例の表彰等について

優秀事例の表彰及び水平展開を通じて、職員の改善意識の醸成と市民サービスの向上及び業務の効率化の推進を図った。また、更なる取り組みとして奨励賞に変えてDX賞を新設、部門賞として市民目線賞、スクラップ賞、共通業務改善賞の各賞を設けることで幅広い視点で改善に係る評価方法を検討し、総合評価によらない部門に特化した優秀事例に脚光を当てるような仕組みを取り入れている。

- ・応募数 110件（前年度110件 増減なし）
- ・最優秀賞：1件、優秀賞：1件、DX賞：1件、市民目線賞1件、スクラップ賞1件、共通業務改善賞1件

3 公共施設の再編について

「太田市公共施設等総合管理計画」に掲げる「施設の適正配置、総量適正化」の実現を目指し、エアリスベース竣工後の新田保健センター跡施設（農政部及び農業委員会）並びに新田図書館跡施設（文化財収蔵施設の集約化と移転後の各施設は除却し跡地は隣接する公共施設の用地として一体利用を図る）の将来方針を定めるとともに空き施設となる新田庁舎へのおおた芸術学校の集約化を図り、太田・新田各芸術学校の建物は解体し、跡地は売却又は貸付、駐車場等の再利用を検討する方針を決定し公表した。

4 太田市の公共施設の現状の公表について

太田市公共施設等総合管理計画に基づき、公共施設の保有量や利用状況、コスト等を整理し、市民と情報共有を図るとともに、市民サービスの充実と公共施設の全体最適について継続的な見直しを行うため、「太田市の公共施設の現状」を作成し、公表した。

（1）進捗管理

- ①品質（長寿命化対策等）に関する取り組み
- ②総量に関する取り組み

○公共施設の保有状況 (m²)

平成26年度 (基準年度)	令和4年度	令和5年度		
			基準年度比	前年度比
859,208	855,607	860,514	1,306	4,907

(2) 主な市民利用施設(125施設)の運営状況等

- ①見直しの実績及び将来方針
- ②令和5年度の利用状況やコスト、簡易評価等

5 公共施設のLED化の推進について

令和9年末をもって全ての蛍光灯の製造が終了となることを踏まえ、早期にLED化を実現し、光熱水費の削減及び脱炭素化の推進を図るため、公共施設等のLED化に関する指針を策定し、民間の資本及びノウハウを活用し、リース方式にて導入を図るもので債務負担行為にて尾島庁舎ほか8施設をLED照明器具賃貸借業務にてLED照明器具交換4,273台、総額205,154,400円の120ヵ月リース契約を締結し、令和7年度にて施工する。

6 フリースクール等民間施設事業費補助金について

市内の小学校、中学校及び特別支援学校等に在籍する不登校児童生徒が利用する太田市内のフリースクール等民間施設の学習活動等の充実を図るため、民間施設設置者に対して、当該経費の一部に補助金を交付し、児童生徒の社会的自立及び学校復帰に資することを目的とするもの。

- ①交付決定事業者：太田フリースクールあおば

交付決定額：1,900,000円

- ②交付決定事業者：フリースクールこらんだむ太田校

交付決定額：1,900,000円

7 窓口職場に対する準備行為等への時間外対応と年度末における休日開庁について

業務として行うべき始業前の準備行為及び終業後の片付け業務について、その行為の内容や実施時間を確認し、勤務として認められる準備行為等を時間外勤務とすることを制度化した。また、年度替わりの住民異動等の多い時期に、需要の多い窓口部門の日曜開庁を実施するための調整を図り、市民の利便性の向上に繋げた。

人 事 課

人事係

1 人事に関する事項について

(1) 職員数の状況

(単位：人)

	職員数	うち行政職	うち消防職	うち市立太田高校教員
令和 7年4月 1日	1, 4 4 5	1, 0 4 2	3 4 7	5 6
令和 7年3月31日	1, 4 4 3	1, 0 3 8	3 4 9	5 6
令和 6年4月 1日	1, 4 4 4	1, 0 3 9	3 4 9	5 6

(2) 職位別の状況（令和7年4月1日現在）

総 数	部長	副部長	参事	課長	課長補佐	係長	係長代理	主任等
1, 4 4 5	1 5	2 4	4 1	7 2	1 2 5	1 2 0	3 7 9	6 6 9

(3) 係長以上の昇任者の状況（令和6年4月2日～令和7年4月1日）

総 数	部長等	副部長等	参事等	課長等	課長補佐等	係長等
1 6 0	1 0	1 5	2 0	3 0	3 8	4 7

(4) 休職者の状況（令和6年度中）

人 数	休 職 の 理 由
1 2名	心身の故障（疾病）による

(5) 育児休業者の状況（令和6年度中における育児休業発令）

人 数	休 業 期 間 の 内 訳		
2 8名	1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満
	1 6名	1 1名	1 名

人財育成係

I 人材育成に関する事務

1 基本研修

No.	研修名	日数	修了者	対象者
1	新規採用職員（前期Ⅰ）研修	4	27	令和6年4月1日採用職員
2	新規採用職員（前期Ⅱ）研修	3	27	令和6年4月1日採用職員
3	新規採用職員（後期）研修	4	27	令和6年4月1日採用職員
4	新規採用職員職場体験研修（地区振興課）	5	27	令和6年4月1日採用職員
5	新規採用職員職場体験研修（公金回収）	3	27	令和6年4月1日採用職員
6	新規採用職員フォロー研修	1	27	令和6年4月1日採用職員
7	初級職員研修	4	40	入職3～5年目程度職員
8	主任研修	2	29	新任主任
9	係長代理研修	2	18	新任係長代理
10	再任用職員研修	半日	26	新任再任用職員及び直属係長
11	定年延長職員研修	半日	15	新任定年延長職員
12	次年度採用内定者研修	半日	30	次年度採用内定者

13	係長研修	3	37	新任係長
14	係長実務研修	半日	37	新任係長
15	ISO 内部監査員養成研修	2	15	係長 2 年目
16	課長補佐研修	2	26	新任課長補佐
17	課長研修	2	31	新任課長
計		466 人		

2 特別研修

(1) 専門研修

No.	研修名	日数	修了者	対象者
1	基礎力向上研修	1	35	入職 2 年目職員
2	クレーム対応研修	1	34	入職 2 年目職員
3	法制執務研修	1	30	入職 5 年目程度職員
4	C S 向上研修	1	34	入職 6 年目程度職員
5	30 代キャリアデザイン研修	1	16	概ね 34 歳
6	40 代キャリアデザイン研修	半日	21	概ね 45 歳
7	50 代キャリアデザイン研修	半日	33	令和 6 年 4 月 1 日現在 58 歳
8	公務員倫理研修	2	27	令和 6 年 4 月 1 日現在 36 歳
9	人事評価研修（被評価者）	半日×5	254	主任級職員及び新任係長代理級職員
10	人事評価研修（評価者）	半日×4	158	課長補佐級職員及び係長級職員（新任係長除く）
11	新規採用職員指導者研修	1	31	新規採用職員の指導者
12	メンタルヘルス研修	半日×2	88	入職 14～18 年目
13	ラインケア研修	半日×2	98	各所属長
14	ハラスメント研修	半日×4	253	係長代理級職員
15	入職 10 年目振り返り研修	半日	23	入職 10 年目職員
16	役職定年職員及び再任用職員に向けたリスタート研修	半日	22	定年延長職員及び再任用職員
17	会計年度任用職員研修	半日×2	81	新任会計年度任用職員
18	安全衛生推進研修	半日	93	各所属長
19	マネジメントシステム理解度アップ研修	4	—	各課より 1 名
計		1, 331 人		

(2) 教養研修

No.	研修名	日数	修了者	対象者
1	交通安全研修	40 分	87	課長補佐及び係長級職員

3 派遣研修

(1) 指導者養成研修

No.	研修名	コース数	修了者	実施機関
1	接遇指導者養成研修	1	1	公務人材開発協会
2	公務員倫理(JKET)指導者養成研修	1	2	〃
3	自治大学校(第 2 部課程)	1	1	総務省自治大学校
4	自治大学校(第 1・2 部特別課程)	1	1	〃
計		5 人		

(2) 特別派遣研修

群馬県東京事務所派遣研修他 48 コース 修了者 計 100 人

労政係

1 人事制度の調査及び企画に関する事務

人事評価制度の適正な運用を図るための支援業務、組織の活性化を目的とした人事制度の再構築に向けた調査、研究を行った。

2 障がい者就労支援事務

障がい者就労支援チーム（おおたんワークス（障がい者 3 名、サポート職員 2 名））にて、郵送文書の仕分けや出先機関との送達文書の収集、各課から切り出された定型業務等を受託し、障がい者の就労につなげた。また、各課に配属された再任用職員の協力を得て、出先機関の文書送達及び公金回収を行い、全庁的な事務の効率化を図った。

給与厚生係

1 給与に関する事項について

期末及び勤勉手当支給率（令和 6 年度）

区 分	期末手当	勤勉手当	合計支給率
6 月期 (課長職以上)	100 分の 122.5 (100 分の 102.5)	100 分の 102.5 (100 分の 122.5)	100 分の 225.0
12 月期 (課長職以上)	100 分の 127.5 (100 分の 107.5)	100 分の 107.5 (100 分の 127.5)	100 分の 235.0

2 市町村職員共済組合に関する事務について

事業名	種類	件数	内容等
短期給付事業	保健給付	75 件	療養費、限度額適用認定、出産費、埋葬料
	休業給付	93 件	傷病手当金、育児休業手当金、介護休業
長期給付事業	長期給付	0 件	年金
福祉事業	貸付事業	21 件	普通貸付、修学貸付、入学貸付、物資立替
	貯金事業	1,465 人	年度末貯金者数

3 職員共済会に関する事務について

事業名	件数	内容等
給付事業	319 件	病気見舞金、出産・結婚祝金、弔慰金、退職餞別 等
助成事業	24 部	部活動助成
	927 件	人間ドック及び生活習慣病予防健診助成
	451 件	インフルエンザ助成
保険事業	1,715 件	生命保険、年金、災害共済 等
貸付事業	49 件	厚生資金貸付

4 保健衛生・安全衛生に関する事務について

事業名	種類	件数	内容等
人間ドック	人間ドック	1,175 人	一泊、日帰り、脳、MR I
健康診断等	定期健康診断	1,039 人	一般健康診断
	胸部エックス線	976 人	胸部エックス線間接撮影
	ストレスチェック制度	2,111 人	ストレスチェック

安全衛生	安全衛生委員会	5 回	太田市職員安全衛生委員会
	職場点検	5 箇所	安全衛生委員による職場点検
	安全衛生だより	9 回	委員会内容、熱中症予防対策 等
	安全衛生対策通知	6 回	安全対策通知、全国労働衛生週間実施通知等
公務災害	公務災害	7 件	公務 7 件、通勤 0 件
	労働災害	13 件	公務 13 件、通勤 0 件
	非常勤職員公務災害	0 件	(市条例)
財形貯蓄	財形貯蓄	266 人	一般、住宅、年金
健康相談	健康相談	随時	随時相談、定例相談 (月 1 回)
復帰支援	職場復帰支援	3 人	職場復帰支援

コンプライアンス推進室

1 コンプライアンス推進室の業務概要

公務員としてふさわしくない行動をしている職員の通報、服務規律に関すること、ハラスメントに関すること、交通法規やマナー違反などの相談業務に関すること。

2 活動内容（実績）

（1）職員への周知

①コンプライアンス推進室からのお知らせ発行 3回

②職員研修の実施

・ハラスメント研修（令和6年6月25日、7月26日）

対象者：係長代理級職員

受講者数：320人

・公務員倫理研修（令和6年12月11日、12月12日）

対象者：令和6年4月1日現在36歳職員

受講者数：38人

・セルフケア研修（令和6年5月24日）

対象者：7年目～11年目職員

受講者数：122人

・ラインケア研修（令和6年8月30日）

対象者：所属長

受講者数：107人

3 相談体制

専用電話及び専用電子メールアドレスを設けて相談受付

4 相談実績

4件（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

国際課

国際係

I 国際交流

1 姉妹・友好都市等交流事業の推進について

- (1) バーバンク市交換学生派遣（7月23日～8月6日）
12名（高校生6名、中学生4名、引率者2名）
- (2) グレイターラフィエット交換学生受入（7月9日～17日）
13名（中・高校生11名、引率者2名）
- (3) 2024嘉定国際青少年友誼キャンプ学生派遣（7月28日～8月2日）
3名（高校生2名、引率者1名）

2 国際交流に関する活動の普及・啓発について

- (1) 国際交流協会機関誌「ワールドワイド・フレンドシップ」発行
（10月15日、3月15日）
- (2) 「国際交流だより」を発行
（広報おおた10月15日号、3月15日号の取込み記事）
- (3) 国際交流広場の開催（10月26日～27日、6団体参加）
- (4) 多文化共生センター開設記念イベント（国際ふれあいパーティー）の開催
（12月1日、約1,200人来場）

3 外国人市民相談窓口について

令和6年度の外国人による相談件数は7,798件

※相談件数の集計方法を交付金の基準に見直したため前年度比なし

場所：市役所1階 外国人市民相談窓口ワンストップセンター

《相談窓口の開設日》

曜 日	時 間	言 語
月	9:00～11:30	ポルトガル語、英語
	13:00～16:00	スペイン語、中国語
火	9:00～11:30	スペイン語、中国語
	13:00～16:00	ポルトガル語、ベトナム語
木	9:00～11:30	スペイン語、中国語
	13:00～16:00	ポルトガル語、英語
金	9:00～11:30	ポルトガル語、ベトナム語

4 多文化共生センターおおた改修工事及び施設管理について

改修工事：110,935,000円（工事期間：令和6年5月9日～10月31日）

利用人数：3,045人（令和6年12月2日～令和7年3月31日）

Ⅱ 多文化共生

1 日本語教室等の開講について

(1) 実施状況

「太田日本語教室あゆみの会」日本語教室（毎週 日・火・水曜）

年間受講者数 546人（25ヵ国）

（内訳）・1学期：4月14日～7月17日（156名受講）

・2学期：9月8日～12月11日（211名受講）

・3学期：1月12日～3月19日（179名受講）

2 外国語講座の開講について

(1) キッズ・イングリッシュ・スクール

開催日：8月1日、2日、5日 3日間

参加数：小学生46名

(2) 各種語学講座（※中止）

3 在住外国人支援事業について

(1) 日本語ボランティア講師研修講座 初級・中級（※中止）

(2) 外国人日本語スピーチコンテスト（2月2日、7ヵ国11名発表）

(3) 外国にルーツを持つ児童生徒放課後学習支援事業の実施

対象：市内在住で外国にルーツを持つ、小学4年生から中学3年生

内容：学習指導（月・木）、日本語指導（水・金）

時間：小学生 16:30～17:30、中学生 17:45～18:45

(4) ポルトガル語・スペイン語・中国語・英語・ベトナム語・やさしい日本語版 広報紙の発行（毎月1回）

(5) 国際交流協会ホームページ

くらしのガイド、行政情報、国際交流事業の案内、関連団体紹介等掲載

（ポルトガル語・スペイン語・中国語・英語・ベトナム語・やさしい日本語）

4 外国人集住都市会議について

(1) 外国人集住都市会議 オンラインシンポジウム2024の開催（11月8日）

テーマ：『多文化共生は全国の課題へ』

～地域社会の最前線を知るキーパーソンと考える

これからの多文化共生社会に求められること～

(2) 構成都市会議 全体会2回、ブロック会議2回（オンライン）

情報管理課

1 情報セキュリティ対策

(1) 情報セキュリティポリシーの運用（平成18年4月1日開始）

市民の個人情報を始め、行政運営上重要な情報資産を情報漏えい等の脅威から保護し、安全で信頼できる行政サービスを継続するため、情報セキュリティポリシーの適切な運用に努めた。

(2) 情報リスクマネジメント

情報資産調査を実施し、全庁におけるセキュリティ対象資産の把握に努めた。

また、情報セキュリティ対策の実施調査を行うとともに、マネジメントシステム理解度アップ研修会や人事課主催の階層別研修等を通して、全職員への水平展開を図った。

2 行政の情報化

(1) 電算システムの運用管理

行政の電算化に伴い構築した内部情報系システムの効率的な運用と、端末機器の計画的な更新配備を図るとともに、PC管理・監視システムを活用し、セキュリティ対策の強化に努めた。

○LGWAN（内部情報）系機器配備状況（令和7年3月31日現在、消防分を含む。）

	パソコン			プリンタ		
	更新台数	総台数	更新率	更新台数	総台数	更新率
令和6年度	390台	1,667台	23.4%	0台	134台	0.0%

○システム等更新状況

令和4年度	PC管理・監視システム機器更新
令和5年度	なし
令和6年度	庁舎内・庁舎間ネットワーク機器更新

○システム賃貸借業務およびシステム保守管理

- ・住基系統合システム ・内部事務系共通基盤 ・内部情報機器
- ・庁舎内・庁舎間ネットワーク ・住民基本台帳ネットワークシステム
- ・総合行政ネットワーク（LGWAN） ・インターネット接続系システム

(2) DX化への取り組み

- ・RPA（ロボティックプロセスオートメーション）AI-OCRの利活用周知
- ・太田市公式LINEの利活用周知
- ・太田市オンライン申請ポータルサイトの充実
- ・「書かない窓口」導入による窓口混雑緩和の推進
- ・SMS（ショートメッセージサービス）を利用した事務処理通知サービスの導入
- ・多言語電子ブック配信活用による外国籍住民等へのタイムリーな情報発信

3 おおたプログラミング学校の運営

(1) おおたプログラミング学校（令和4年6月開校）

将来、どのような場面でも問題解決の糸口となるプログラミング的思考を養う「おおたプログラミング学校」を開校した。

事業名及び内容	令和4年度	令和5年度	令和6年度
○Ⅰ課程（小学校3～6年生） ・プログラミングの基礎から応用までを学ぶ	48名	48名	48名
○Ⅱ課程（小学校4年～中学1年生） ・Ⅰ課程修了者を対象に本格的なテキストプログラミング等を学ぶ	未開設	27名	35名
○Ⅲ課程（小学校5年～中学2年生） ・Ⅱ課程修了者を対象にオリジナル作品を制作し、各種コンテスト等に参加	未開設	未開設	19名

(2) 令和6年度受講生のコンテスト受賞状況

- ・群馬プログラミングアワード2024 ジュニア部門優勝 MVP・総務大臣賞 南中2年
- ・tsukurun Digital Creative Contest2024 前期優秀賞[デジタルゲーム部門] 休泊小6年
- ・tsukurun Digital Creative Contest2024 前期審査員特別賞 休泊小5年
- ・ロボカップジュニア 群馬ブロック 第3位 南中・GKA・休泊中混成チーム
- ・WRO 2024 JAPAN 群馬予選大会 第5位 南中・GKA・休泊中混成チーム
- ・tsukurun Digital Creative Contest2024 後期審査員特別賞 北の杜・木崎中ペア
- ・tsukurun Digital Creative Contest2024 後期審査員特別賞 尾島小5年

4 社会保障・税番号（マイナンバー）制度の業務支援と利活用推進

自治体間の情報連携に係る独自利用事務（福祉医療事務）の業務支援を行った。

また、全国のコンビニエンスストア等のマルチコピー機で住民票の写しなどの証明書が取得できるサービス（令和4年8月開始）を周知、推進した。

	住民票の写し	印鑑登録証明書	所得・課税証明書	戸籍の附票の写し	戸籍謄本 戸籍抄本	合計
令和4年度	4,609	2,767	328	89	886	8,679
令和5年度	14,330	9,545	1,139	256	3,059	28,329
令和6年度	20,492	13,979	1,542	329	3,449	39,791
合計（件数）	39,431	26,291	3,009	674	7,394	76,799

広 報 課

広報係

1 市広報紙「広報おおた」の発行・配布

(1) 発行・配布

発行回数：年 24 回（毎月 2 回（1 日・15 日））

発行部数：年 1,617,000 部（68,500 部×18 回、64,000 部×6 回）

判型及びページ数：タブロイド、4～16 ページ

配布方法：新聞折り込みを基本とし、市役所各庁舎・行政センター・サービスセンター・保健センター・図書館などの他、市内ファミリーマートやセブンイレブン、群馬銀行、桐生信用金庫、アイオー信用金庫、郵便局、J A、イオンモール太田、とりせん、太田理容組合加盟店（一部を除く）などに設置して配布

新聞未購読世帯への配布：令和 2 年 12 月から開始。地域情報誌「タウンぐんま」に折り込み配布（配布部数：5,600 部、令和 7 年 3 月現在）

2 太田市ホームページの運営及び情報発信業務

(1) 「太田市ホームページ」

①利用状況

	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
アクセス件数	4,688,889 件	10,955,127 件	10,239,969 件
月平均件数	390,740 件	912,927 件	853,331 件
1 日平均	12,846 件	29,932 件	28,055 件

②「太田市ホームページ」への有料バナー広告掲載の実施

- ・ 3 社×150,000 円（12 カ月契約）
 - ・ 3 社×75,000 円（6 カ月契約）
- 計 675,000 円（雑入[広告掲載料]）

(2) X（旧 Twitter）による情報発信

平成 24 年 7 月 20 日から情報発信を開始

	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
フォロワー数	11,532 件	12,263 件	12,677 件

(3) L I N Eによる情報発信

- ・ 令和 3 年 6 月 1 日から情報発信を開始

	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
お友だち登録者数	31,658 件	43,723 件	50,667 件

(4) 広報紙閲覧無料アプリ「マチイロ」

- ・ 平成 29 年 10 月 1 日号から「広報おおた」を配信
- ・ 登録端末数：12,283（令和 7 年 3 月 31 日現在）

(5) 電子ブック配信サービス「カタログポケット」

- ・ 令和 6 年 11 月 1 日号から「広報おおた」を配信

- ・閲覧数（令和 6 年 11 月 1 日～）：1,564 件（令和 7 年 3 月 31 日現在）
- （6）群馬テレビデータ放送
 - ・令和 3 年 6 月 1 日から開始、令和 6 年度情報発信件数：227 件。
- （7）情報発信サポート（伴走支援）事業
 - ・市民に広く周知・認知を図りたい主要事業（6 事業）に対して、広報課が年間を通じて継続的・複層的な情報発信を支援

3 コミュニティ FM（エフエム太郎） 行政情報番組の制作放送

- （1）「おおたシティーインフォメーション」（15 分間番組）
 - 毎週月～金曜日（12:30～12:45、18:15～18:30）
 - ※毎月第 2・4 火曜日は「市長いまどきトーク」を放送
- （2）「太田市からのお知らせ」（5 分間番組）
 - 毎週月～金曜日（7:55～8:00、13:55～14:00、18:55～19:00、20:55～21:00）
 - 毎週土・日曜日（7:55～8:00、10:00～10:05、18:00～18:05）

4 印刷物の配布業務

- ・ガイドマップおおた
 - 市の概要や地理的な情報を新たに転入された市民を中心とする各方面に提供し、生活利便性の向上に寄与するとともに、他の自治体やその住民に市を P R する手段として定期的に見直し配布する。

5 太田記者クラブ及び各種報道機関との連絡調整

- （1）定例記者会見の開催（年間：11 回）
- （2）市及び国・県、各種団体等からの情報提供仲介（年間：約 800 件）
- （3）太田記者クラブ運営補助事務
- （4）各種報道機関等からの取材要望への対応

6 庁内放送 「庁内放送」への対応